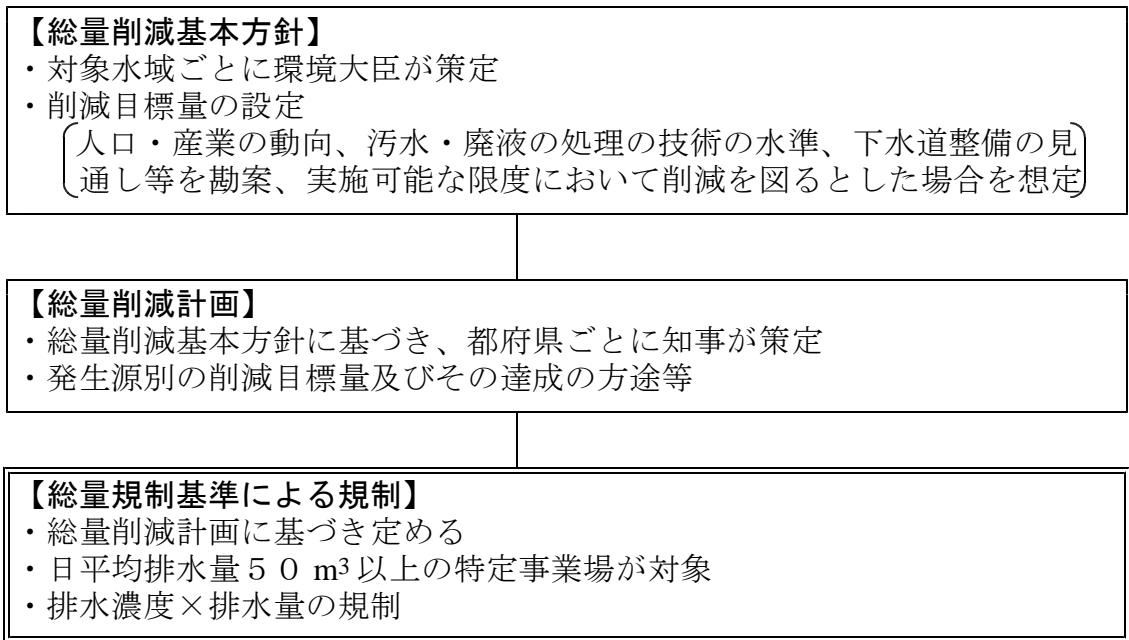


## 総量規制基準の設定方法

### 1 総量規制基準の位置付け



### 2 総量規制基準の算式

#### (1) 算式

<p>COD</p> $L_c = (C_{cj} \cdot Q_{cj} + C_{ci} \cdot Q_{ci} + C_{co} \cdot Q_{co}) \times 10^{-3} \quad (\text{kg/日})$	施行規則第1条の5第2項
---	--------------

<p>窒素</p> $L_n = (C_{ni} \cdot Q_{ni} + C_{no} \cdot Q_{no}) \times 10^{-3} \quad (\text{kg/日})$	施行規則第1条の6第2項
--	--------------

<p>りん</p> $L_p = (C_{pi} \cdot Q_{pi} + C_{po} \cdot Q_{po}) \times 10^{-3} \quad (\text{kg/日})$	施行規則第1条の7第2項
--	--------------

〔Qは時期区分別の特定排出水量  
Cは時期区分別に都府県知事が定める濃度〕

※指定地域内事業場が複数の業種等に属する場合 それぞれの業種等ごとに算定した値を合計した 値を総量規制基準(L)とする。	施行規則第1条の5第4項 施行規則第1条の6第4項 施行規則第1条の7第4項
--	--

#### (2) Q・C値の時期の区分

<ul style="list-style-type: none"> <li>・都府県知事が定める日</li> </ul> <p style="margin-left: 20px;">〔環境大臣が都府県知事に指示し、時期の区分を行っている。〕</p>	施行規則第1条の5第2項 施行規則第1条の6第2項 施行規則第1条の7第2項
---	--

#### (3) C値の定め方

<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境大臣が定める業種等ごとに、</li> <li>・環境大臣が定める範囲内において、                          都府県知事が定める。</li> </ul>	施行規則第1条の5第3項 施行規則第1条の6第3項 施行規則第1条の7第3項
---	--

## 総量規制基準に係る時期区分の変遷

### (1) COD

	① S55.7.1	② S62.7.1	③ H3.7.1	④ H8.9.1	⑤ H14.10.1	⑥ H19.9.1
第1次	→ Q <sub>o</sub> ←	← Q <sub>i</sub> →				
第2次	→ Q <sub>o</sub> ←	← Q <sub>i</sub> →	← Q <sub>j</sub> →			
第3次	→ Q <sub>o</sub> ←	← Q <sub>i</sub> →	← Q <sub>j</sub> →	← Q <sub>k</sub> →		
第4次	→ Q <sub>o</sub> ←	← Q <sub>i</sub> →	← (備考欄処理) →	← Q <sub>j</sub> →		
第5次	→ Q <sub>co</sub> ←	← Q <sub>ci</sub> →	← (備考欄処理) →	← Q <sub>cj</sub> →	← Q <sub>ck</sub> →	
第6次	→ Q <sub>co</sub> ←	← Q <sub>ci</sub> →	← (備考欄処理) →	← Q <sub>ck</sub> →	← Q <sub>cl</sub> →	← Q <sub>cm</sub> →

注：①～⑥は、第1次～第6次の総量規制基準適用日(既設事業場に対する適用猶予を除く)を示す。  
 : 「Q」は、矢印の期間内に増加した特定排出水量である。  
 : 「備考欄処理」とは、一部の業種等について、H8.9.1前に増加した特定排出水量である。

### (2) 窒素・りん

	⑤ H14.10.1	⑥ H19.9.1
第5次	→ Q <sub>no</sub> ・Q <sub>po</sub> ←	← Q <sub>ni</sub> ・Q <sub>pi</sub> →
第6次	→ Q <sub>no</sub> ・Q <sub>po</sub> ←	← Q <sub>ni</sub> ・Q <sub>pi</sub> →

注：窒素・りんは第5次から総量規制基準項目となっている。